

はつらつ
ところっこ

甲子園に帰る。優勝旗を再び埼玉に



はななきとくはる
花咲徳栄高等学校野球部監督
いわい たかし
岩井 隆さん（けやき台在住）

東北福祉大学を卒業後、花咲徳栄高校の社会科教諭に。同校野球部のコーチを経て平成13年に監督に就任。29年夏の甲子園（全国高校野球選手権大会）で埼玉県勢初の優勝を飾る。



平成29年夏の高校野球決勝戦。試合の行方を手に汗握って見守った人も多だろう。この日は埼玉県に初めて深紅の優勝旗がもたらされた歴史的な日となった。

花咲徳栄高校野球部を頂点に導いた監督・岩井隆さんは、「人材育成・人間形成が一番大切です」と語る。「人材を作るのに正解はありません。常に迷いながら進んでいます」。だが、その口調に迷いはなく、一本筋が通った信念を感じさせる。

ここ3年程は、「自立」がテーマ。画一的な良い子ではなく、先生がいなくても自分で考え、前に進める生徒を育てたいという。「正直、『なぜ甲子園で勝てたのか?』と聞かれると、困ってしまうんですよ。『これ』という答えはないから」。だが、思えば大会期間中の選手たちは、現地に23連泊しても生活のリズムを崩さなかった。球場いっぱいの観衆を前にしても舞い上がることなく、勝ち続けても平常心を保ち続けた。「自ら想像し、考え、決断し、行動する『自立』した選手に育ててくれたことは、とても大きかったと思っています」。

体が小さく、一度は野球を諦めかけた少年時代。道を見失いかけた岩井少年を救ったのは、「大きくても小さくても、ホームベースを踏めば同じ1点。体格は関係ない」という、後に生涯の師となる故・稲垣人司さんの言葉だった。高校時

代は、恩師の元で野球一筋。大学時代の野球部の先輩や同僚には、著名なプロ野球選手の名前が並ぶ。

卒業後、恩師に導かれるように花咲徳栄高校へ。野球部監督を務める恩師をコーチとして補佐し、強豪校に育て上げた。

現在は、社会科の先生と野球部の監督。両立には苦勞も多いが、授業はグラウンドでは見えない、生徒たちの「本性」を見極めるチャンスでもある。

普段は学校の寮で生活し、週末に所沢の自宅に戻る生活を続けている。帰宅時は家族で食事に出掛けるなどして、できるだけ一緒に過ごす。「所沢は、緑が多くて良い所。木々が育つところは人が育つところだと思います」「交通の便が良く、いろいろな大学に通いやすい。子どもにとって選択肢が多い、恵まれた場所です」と、先生ならではのコメントも。

今年の目標は?の質問に、「まず、4年連続の甲子園出場を勝ち取ることで」と、きっぱり。甲子園のファンは、出場したチームを見送るとき「また甲子園に帰ってこい」と声を掛けてくれるという。甲子園に帰る、さらに。「昨年持ち帰った優勝旗は、第99回大会までのもの。今度新調される第100回大会からの優勝旗も埼玉に持ち帰る。そのために切磋琢磨します。激戦区といわれる埼玉で、花咲徳栄を越えようという学校が出てこなくてはいけない。もちろん花咲徳栄も負けるわけにはいきませんよ。『連覇』という資格があるのはうちだけです」と語る姿に、強い闘志と決意を感じた。

（取材：加賀谷）

今月のプレゼントクイズ!

きくすいてい
掬水亭の狭山茶のお風呂を満喫!

“狭山の茶湯” 日帰りペア入浴券 & バスパウダー 3個セット

(2,570円相当×13組)



狭山丘陵の自然に囲まれた中国割烹旅館 掬水亭。石造りの大浴場や露天風呂、展望風呂など、空と緑を眺めながら、香り立つ狭山茶のお湯でゆったりくつろいで。地元の茶園・(株)新井園本店の茶葉を使用したオリジナルです。浮世絵風の多摩湖がデザインされたパッケージの狭山の茶湯バスパウダーは、お土産にも◎



●中国割烹旅館 掬水亭
☎2925-7111（午前10時～午後6時）/山口2942
◎営業時間や注意事項などの詳細は、掬水亭ををご覧ください。

◆今月のクイズ

8・9・11面のクイズを解き、空欄に入る文字を順番につなげると?

◆応募方法（2月12日(休)締め切り）

①クイズの答え②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥電話番号⑦2月号の感想を記入し、〒359-8501広報課に郵送・市庁(Qプレゼント)で応募
◎当選者の発表は、引換券の発送をもって代えさせていただきます。

◆プレゼント提供事業者も募集中!

詳細は、市庁(Qプレゼント募集)をご覧ください。



読者感想文

- 「所沢発空行き」を興味深く読みました。意外に知らないことも多く、改めて所沢の良さを知ることができました（久米・50代女性）
 - なぜ所沢に航空記念公園があるのか、という疑問が解けました（緑町・30代女性）
 - 観光コンシェルジュのお話を生で聞いてみたくなりました（中新井・60代男性）
- 編集から ●「広報紙を片手にゆっくり歩いてみたい」「子どもと市内の飛行機めぐりをしたい」など多くの反響がありました。特集記事が、さらに所沢の魅力発見につながればうれしいです。マンホールに興味を持たれた方が多かったことに、編集担当もびっくりでした。

- 「税の申告はお早めに」が、見開きで見やすく解説されていて助かりました（松郷・60代女性）
- 編集から ●広報紙を使って人に説明してあげた、と早速役立ててくださった方も。今月は申告時期に入ります。ぜひ準備はお早めに!

- プレゼントクイズのクロスワードパズルを夫婦で協力して楽しく解きました。所沢のことも分かり良かったです（小指南・30代男性）
 - 毎年お正月は、家族でこのクイズを解くのが恒例行事になっています（梶谷・50代女性）
- 編集から ●担当者が半べそかきながら作ったクイズ。喜んでいただけ、涙が出るほどうれしいです!

編集後記

特集を担当し、お茶屋さん取材へ。お茶屋さん=少し敷居が高い印象でしたが、そんなことは全くなし!お茶の淹れ方や茶葉のことを丁寧に教えてくれるので、ぜひ訪れてみてくださいね（佐々木）
1月号大プレゼントクイズに過去最高941通の応募がありました!ご応募いただいた皆さん、ありがとうございました。ご意見・ご感想を力に変え、魅力的な広報紙が作れるようがんばります!（鹿島）

お菓子って、人を幸せな気持ちにする力を持っていますよね。今月のエッセイには、思わず笑顔になる投稿が集まりました。「はつらつところっこ」に登場の花咲徳栄高校野球部の岩井監督は、あんず棒がお好きだそう。埼玉の高校野球の歴史を塗り替える偉業を成し遂げた方ですが、駄菓子を大人買いしている様子を想像して、親近感を覚えてしまいました。ますますのご活躍を願っています!（加賀谷）